

自主的審議事項「大潟区の魅力発見・発信」の進め方等について

1 今後の進め方等

(1) 「発信」のポイント

- ① 地引網、夕日、鶺の浜温泉
- ② ハクガン（野鳥）、五つの潟湖(せきこ)
- ③ 松林&キャンプ場
- ④ 小山作之助生誕
- ⑤ かつぱ祭り（伝説）
- ⑥ （その他）(仮称)上越市体操アリーナ

(2) 進め方

・映像化、資料化

上記5プラス1項目について「発信」のためDVD等を作製するとともに、その他の項目については「資料」として地域に伝承していく。

・平成30年度地域活動支援事業の活用

（まちづくり大潟が予定する事業との協働）

・委員による内容、構成の検討（6つのグループ(案)）

- ① 【地引網・夕日グループ】 柳澤委員
- ② 【野鳥・潟湖グループ】 中嶋委員
- ③ 【松林・キャンプグループ】 佐藤(博)委員
- ④ 【小山作之助グループ】 後藤委員
- ⑤ 【かつぱ祭りグループ】 君波副会長
- ⑥ 【体操アリーナグループ】 金澤委員

・関係団体との意見交換

2 今後のスケジュール等（案）

平成29年11月～12月	グループ毎に内容、構成の検討
平成30年1月～2月	内容・構成等の決定、関係団体等協議
3月	地域活動支援事業提案内容決定
4月	地域活動支援事業応募（まちづくり大潟）
6月	DVD等作製作業開始
12月	DVD等作製完了

上教体第5406号
平成29年9月19日

大潟区地域協議会
会長 佐藤忠治 様

上越市長 村山秀幸
(教育委員会体育課)



(仮称) 上越市体操アリーナの設置について (通知)

平成29年8月24日付けで答申のあった諮問第58号:(仮称) 上越市体操アリーナの設置について、下記のとおりとしますので、お知らせします。

記

諮問のとおり(仮称) 上越市体操アリーナを設置することとし、必要な手続きを進めます。

なお、付帯意見については、以下のとおり対応します。

- ① 施設建設に伴い交通量の増加が見込まれることから、近接する保育園への通園者及び地域住民の交通安全対策に配慮すること。

回答： 大会開催時は交通量の増加が見込まれることから、その際は近隣への事前周知や交通誘導員の配置など、大会規模に応じて適宜対応します。

- ② 体操専用施設としての特性を活かしながら、市民の健康増進や生涯スポーツの充実等に向けた利用環境を備えた施設となるよう配慮すること。

回答： 市民向けの健康教室や保育園・幼稚園・小学校・中学校を対象とした施設利用学習など、体操専用施設としての特性を活かした利用環境の整備に取り組みます。

- ③ 有害物質の除去を含めた環境対策に万全を期すこと。

回答： 当該敷地の土壌は、敷地外に持ち出さない限り、土壌汚染対策法の規制はありませんが、検出された有害物質の性質や建設工事に伴う拡散の可能性などを考慮し、「テトラクロロエチレン」及び土地の掘削箇所の「鉛」については、関係法令に基づき土地所有者で処理し、その結果を市で確認するなど、安全性の確保に努めます。

宛先：大潟区総合事務所 総務・地域振興G 佐藤、朝日 行 FAX：025-534-5532

平成 29 年度上越市地域活動支援事業（大潟区）の
制度に関するアンケート(案)

提案者名（団体名）：_____

事業名：_____

1. 募集

○周知について

地域活動支援事業（大潟区）をどこで知りましたか。

該当するものすべてに○を付けてください。

1. 募集要項（全戸配布）	2. 防災行政無線	3. 総合事務所からの案内
4. 前任者からの引継ぎ	5. その他（ ）	

○募集期間について

提案の募集期間は、4月3日～5月8日でしたが、期間についてどのように感じましたか。

該当するもの一つに○を付けてください。

1. 長い	2. ちょうどよい	3. 短い
-------	-----------	-------

○提出期限について

提案の提出期限が5月8日でしたが、期限についてどのように感じましたか。

該当するもの一つに○を付けてください。

1. 早い	2. ちょうどよい	3. 遅い
-------	-----------	-------

（ 提出期限は、いつ頃が良いと思いますか。 月 上旬. 中旬. 下旬 ）

○募集方法について

大潟区では、新たな提案者からの提案が少ない状況です。提案者の方から見て、どのような周知・募集を行ったら新たな提案者から応募が増えると思いますか。

2. 支援内容

○補助額について

高額な補助希望額の提案があり配分額を超えた時、補助金が減額される場合があります。補助希望額に上限を設定することについて、どのように思われますか

該当するもの一つに○を付けてください。

1. 上限を設定してもよい (理由：) 上限の額はいくらが良いと思いますか (万円)
2. 上限は設定しない方がよい (理由：)
3. その他 ()

○補助率について

大潟区では、同一の事業で助成が3回目の場合は減額の対象としていますが、どのように思われますか。

該当するもの一つに○を付けてください。

1. 減額の対象としてよい (理由：)
2. 減額の対象としない方がよい (理由：)
3. その他 ()

○助成回数について

大湊区では、提案団体の自立性を求めるため、同一事業の提案は3回までとしていますが、どのように思われますか。

該当するもの一つに○を付けてください。

1. 3回まででよい (理由:)
2. 4回以上提案可能とした方がよい (何回まで: 回) (理由:)
3. その他 ()

○対象経費について

対象となる経費についてどのように感じましたか。

該当するもの一つに○を付けてください。

1. 特に問題はなかった
2. 経費の制限が厳しかった →何の経費でしたか (経費名:) (※↓に該当があれば○を付けてください) 1. 事業内容を変更した 2. 事業規模を縮小した 3. 自己負担金が増えた
3. その他 ()

3. 応募方法

○提案書について

提案書の作成についてどう思われましたか。

該当するもの全てに○を付けてください。

1. 特に問題はなかった	2. 項目が多い
3. 内容が難しい	4. 書き方がわかりにくい
5. 添付書類が多い	6. その他 ()

4. 審査方法

○プレゼンテーションについて

今年度の審査は書類審査とプレゼンテーション(事業内容の提示、説明)で行いましたが、プレゼンテーションの必要性についてどう思いますか。

該当するもの一つに○を付けてください。また、その理由も書いてください。

1. プレゼンテーションを行った方がよい (理由: _____)
2. プレゼンテーションを行わない方がよい (理由: _____)
3. どちらでもよい
4. その他 (_____)

5. その他

○事業の継続について

大潟区では、同一の事業に対して、助成は3回までとしています。補助金がなくなってからも事業の継続が可能ですか。

1. 事業の継続が可能である (継続方法: _____)
2. 事業の継続が困難である (理由: _____)
3. わからない (理由: _____)

○次年度の応募予定について

①同事業で平成30年度の地域活動支援事業(大潟区)に応募する予定はありますか。

該当するもの一つに○を付けてください。(3回目の採択だった事業は記入不要です。)

1. 応募する	2. 応募しない	3. わからない
---------	----------	----------

②新たな事業で平成30年度の地域活動支援事業(大潟区)に応募する予定はありますか。

1. 応募する	2. 応募しない	3. わからない
---------	----------	----------

○その他

当事業についてご意見がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

11月10日（金）までにご回答願います。